

○中央図書館 (LIC はびきの内) 軽里 1-1-1 ☎072-950-5501  
 ○陵南の森図書館 島泉 8-8-1 ☎072-952-2750  
 ○羽曳が丘図書館 羽曳が丘西 2-5-1 ☎072-957-5553  
 ○丹比図書館 檜山 251-1 ☎072-937-2355  
 ○東部図書館 古市 1541-1 ☎072-950-2002  
 ○古市図書館 ☎072-958-0050 (休) (金) (出) (日) 10:00 ~ 17:30  
 ○ブックステーションはびきのコロセラム ☎072-937-7210 (休) (金) 13:30 ~ 16:30

●開館時間 10:00 ~ 18:00 (※中央図書館は 10:00 ~ 20:00)

### ☆読んでみませんか?

#### 『うちに帰りたくないときによむ本』

川崎 二三彦/監修

北原 明日香/絵

少年写真新聞社

離婚して、変わってし

まった母のいる家には帰りたくない。そんな僕が公園で出会った乱暴なあいつには、もっと家に帰るのが辛い理由があったんだ。



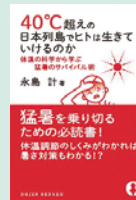
#### 『40℃ 超えの日本列島でヒトは生きていけるのか』

永島 計/著

化学同人

知っているようで知らない、人間の体温調節のメカニズムに焦点を当てた一冊。

涼くなった今こそ、じっくりと読んでみませんか?



#### 『「お手伝いしましょうか?」うれしかった、そのひとこと』

高橋 うらら/著

講談社

障害のある人やお年寄り、赤ちゃん連れの人や外国人旅行者。

手助けを必要としている人と街で出会ったら、あなたならどうしますか?



| おはなし会 (10月) |                       |         |
|-------------|-----------------------|---------|
| 中央図書館       | 13日(日)、19日(出)、27日(日)  | 13:30 ~ |
| 陵南の森図書館     | 6日(日)、13日(日)、27日(日)   | 11:00 ~ |
|             | 19日(出)                | 15:00 ~ |
|             | 20日(日)                |         |
|             | ・11:00 (小さい子向き)       |         |
|             | ・11:30 (少し長い話が聞ける子向き) |         |
| 東部図書館       | 9日(休)                 | 10:30 ~ |
| 古市図書館       | 19日(出)                | 15:00 ~ |
| 丹比図書館       | 26日(出)                | 10:30 ~ |
| 羽曳が丘図書館     | 12日(出)、26日(出)         | 15:00 ~ |

| 今月の特集・テーマ |                            |
|-----------|----------------------------|
| 中央図書館     | 一般 スポーツの秋                  |
|           | 児童 宇宙の本                    |
| 陵南の森図書館   | 一般 環境について考える<br>10月は3R推進月間 |
|           | 児童 いっぱいあそぼう!               |
| 東部図書館     | みんなのおすすめ本                  |
| 古市図書館     | 日本と世界の祭り                   |
| 丹比図書館     | 読書の秋                       |
| 羽曳が丘図書館   | おいしい果物                     |

### ◇ちびっこサロン

日時 10月9日(休) 10:30 ~

場所 森のゆうびんきょく

### 読書月間スタンプラリー

期間 10月1日(火) ~ 12月28日(出)

☆市内の図書館で本を借りると、各館で1日1回スタンプを押します。

📖スタンプが貯まると図書館オリジナルグッズをプレゼントします。

今月の休館日は 10月31日(休)  
市内の図書館は全て休館となります。

古市図書館は 10月12日(出)・13日(日)は臨時休館します。(注)ブックポストは使えません

## サラダボール

### 『どこかで求めすぎ』

人はだれかと比べてがる、よく聞く話です。成績だとか、家庭環境だとか、自分の方が少しでも優れていると感じられたら安心できる。口に出さなくても、心のどこかでそのような感情に駆られるときがあり、そんな自分が嫌になることがあります。歌謡曲に「世界に一つだけの花」という歌がありますが、歌詞を聞いて、それぞれ違う花であっても、私の勝手な解釈で、ひとつしか無いから素晴らしいのだと考えたときに、そもそも素晴らしいと思えないのかと思ってしまう。今の私は、だれかの言葉や体験で自分のプラスになることを探し求め、何とか自分の立ち位置を守っているというのが正直なところです。

今年希望の大学に何とか進んだ娘に、入学前の2月頃から不思議な言動が目立ち始めました。最初はネガティブな言葉ばかりを口にしていたので、大学の新生活での不安でよくあることだと感じていました。でも、やはり言動がおかしい。テレビの音楽番組を見ていると新曲を唄うアーティストに、「あ!これ聞いたことがある。私が作った曲や!」と言ったり、ある時は家の庭でカラオケで歌うような声量で歌いだし、止めるよう注意すると泣いて部屋にこもり再び大声で歌い出したり。また、男性を怖がり、父である私と祖父を「お前らは毒やねん!」と罵り、しばしば家から飛び出していく事も。娘は警察に「助けてほしい!」と通報して近所の交番に逃げ込み、私と妻が迎えに行くことが何度ありました。警察の方も事情は理解してくれたものの、私には娘が落ち着くまで離れているよう促されました。幼い頃から

見ていた娘ではなく、別の人になってしまったようです。

私も妻も家族みんなが毎日暗い顔で、仕事や学校に向かう日々です。以前大きな声を出す人や独り言を話す人を見かけては、「心の病気なのかな?」と思っていたことが、いま身内に起こっています。今は良い薬もあり、娘も今のところ学校には嫌々ながらも頑張っているようです。

顔や口に出さないだけで苦しんでいる人は多くいると思います。そして、本人が一番苦しいのです。みんな、笑顔の裏でいろいろな事情を抱えながら頑張っているんですね。

素晴らしいと思っていいよ、産まれてきてくれた時は「生きてくれているだけで幸せ」って言うたのに、求めすぎなんですね。

はびきのしじんけんけいはつすいしんきょうぎかい  
羽曳野市人権啓発推進協議会